

2021 年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント、ロング・ディスタンス競技部門 要項 2.1

発行日： 2021 年 8 月 25 日 (水)
 発行者： 2021 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
 スプリント競技部門実行委員会、
 ロング・ディスタンス競技部門実行委員会
 発行責任者： 吉澤 雄大 (スプリント競技部門)
 前中 脩人 (ロング・ディスタンス競技部門)
 編集責任者： 犬塚 眞太郎 (広報責任者)



はじめに

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権実施規則第 2.1 項に定められた『スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門』（以下、**選手権の部**）を実施します。また、選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門（以下、**一般の部**）を併設開催します。

開催日

2021 年 **11** 月 **20** 日 (土) ~ **21** 日 (日)

- ◇ 2021 年 11 月 20 日 (土) スプリント競技部門
- ◇ 2021 年 11 月 21 日 (日) ロング・ディスタンス競技部門

開催地

栃木県矢板市・塩谷郡塩谷町

主催

日本学生オリエンテーリング連盟

主管

2021 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会スプリント競技部門実行委員会

2021 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

	スプリント競技部門	ロング・ディスタンス競技部門
実行委員長	吉澤 雄大 (慶應義塾 14)	前中 脩人 (東京 13)
競技責任者	平山 遼太 (東京 14)	松尾 怜治 (東京 14)
運営責任者	石山 良太 (名古屋 13)	村井 智也 (東京 15)
コース設定者	北見 匠 (東北 16)	濱宇津 佑亮 (東京 15)
イベント・アドバイザー	石澤 俊崇 (早稲田 93)	原田 龍馬 (東北 12)

※ () 内は出身大学と入学年度

主管者の連絡先（お問い合わせ先）

主管者の連絡先（お問い合わせはこちらにお願いします）

実行委員会へのお問い合わせ（スプリント、ロング・ディスタンス競技部門共通）

 e-mail: icsl2021_info@googlegroups.com

大会公式 Web サイト

 URL: <http://www.orienteering.com/~icsl2021/index.html>

略称

本要項では、以下の略称を使用することがあります。

略称	正式名称
実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟

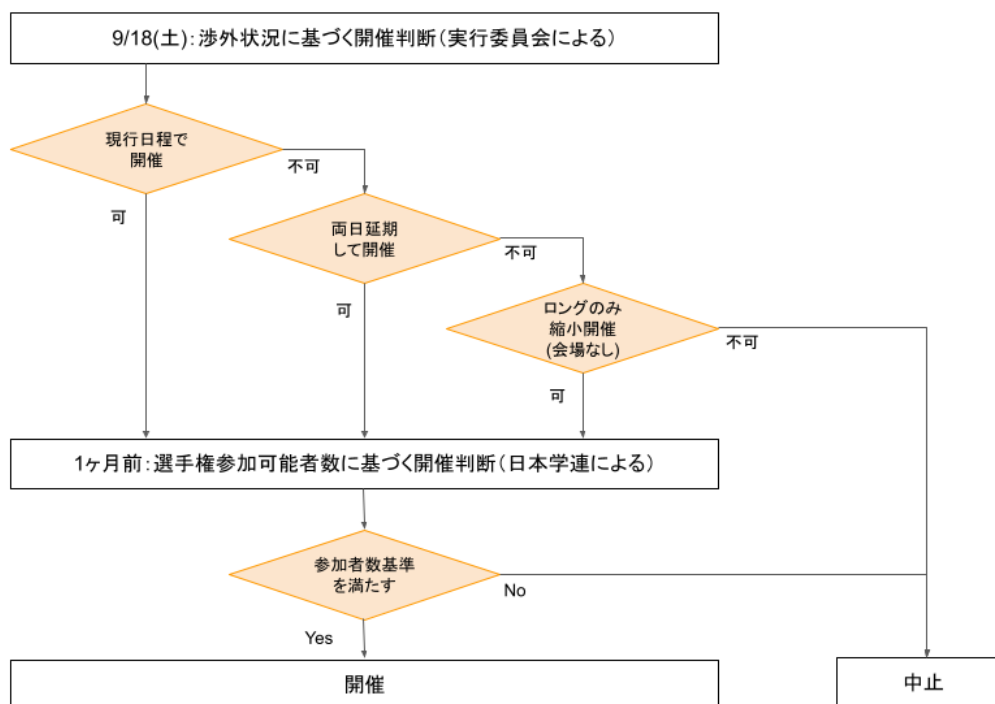
新型コロナウイルス感染症への対応指針

実行委員会では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響について、下記の指針で対応していく予定です。

◆開催判断

本大会の開催判断は、大会の2ヶ月前、9月18日（土）に行います。判断時点で、開催地自治体（栃木県・矢板市・塩谷郡塩谷町のいずれか）による中止要請があった場合、本大会は中止とします。

（参考）開催判断フロー





1 競技情報

競技形式／地図仕様

	競技形式／競技区分	地図仕様				
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能度	地図表記	
11月20日 (土)	スプリント競技部門 (選手権の部、一般の部共通)	1:4,000	2.5m	4段階表示	ISSprOM2019 準拠	
11月21日 (日)	ロング・ ディスタンス 競技部門	選手権の部	1:15,000	5m	4段階表示	ISOM2017-2 準拠
		一般の部	1:10,000	5m	4段階表示	ISOM2017-2 準拠

パンチングシステム

スプリント競技部門では、SPORTident 社製の電子パンチングシステム (SI) を使用します。参加者全員が運営で貸し出す SIAC (タッチフリー) を使用する予定です。

ロング・ディスタンス競技部門では、Emit 社製の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system: Eカード) を使用します。Eカードは貸し出しを行います。個人所有のEカードを使用することもできます。

トレイン概要

スプリント競技部門

トレインは標高約 250m の丘陵地帯に位置する矢板運動公園及びその周辺である。公園内には多数のスポーツ施設が存在し、その一部をコースに使用する予定である。これらの施設を取り囲む柵や、丘陵地形に由来する斜面や擁壁が通行の障壁となる。公園全体の構造は比較的単純であるが、一部の施設は複雑な構造を有するため注意が必要である。地表の大部分は舗装区域または開けた土地であり、走行可能度は高い。ただし、一時的に周囲の森林を走行する可能性もある。

ロング・ディスタンス競技部門

トレインは関東平野の端、高原山の麓に位置している。これより高原山側に耕作地はほぼなく、農業から林業へ人々の営みがるさまを感じることができる。こういった土地利用の背景でもあるトレイン内の地形は、北が比較的大きくまとまった山塊で、南に行くにつれて沢の侵食を受けた入り組んだ尾根も見られる。一方、植生は走行可能度が高い箇所も多いが、林業によって大きく変化している箇所が散見される。特に造成道が増加している箇所には注意が必要である。

立入禁止区域・クローズトレイン

本大会への参加を予定している者 (チームオフィシャル¹含む) は、本大会終了までの期間、次ページ以降に示す立入禁止区域にて、各種目における禁止事項を行わないように遵守ください (但し、競技参加時を除く)。立入禁止区域の詳細は地図をご覧ください。なお、立入禁止区域周辺道

¹ P.10 を参照のこと。

路の利用は妨げません。

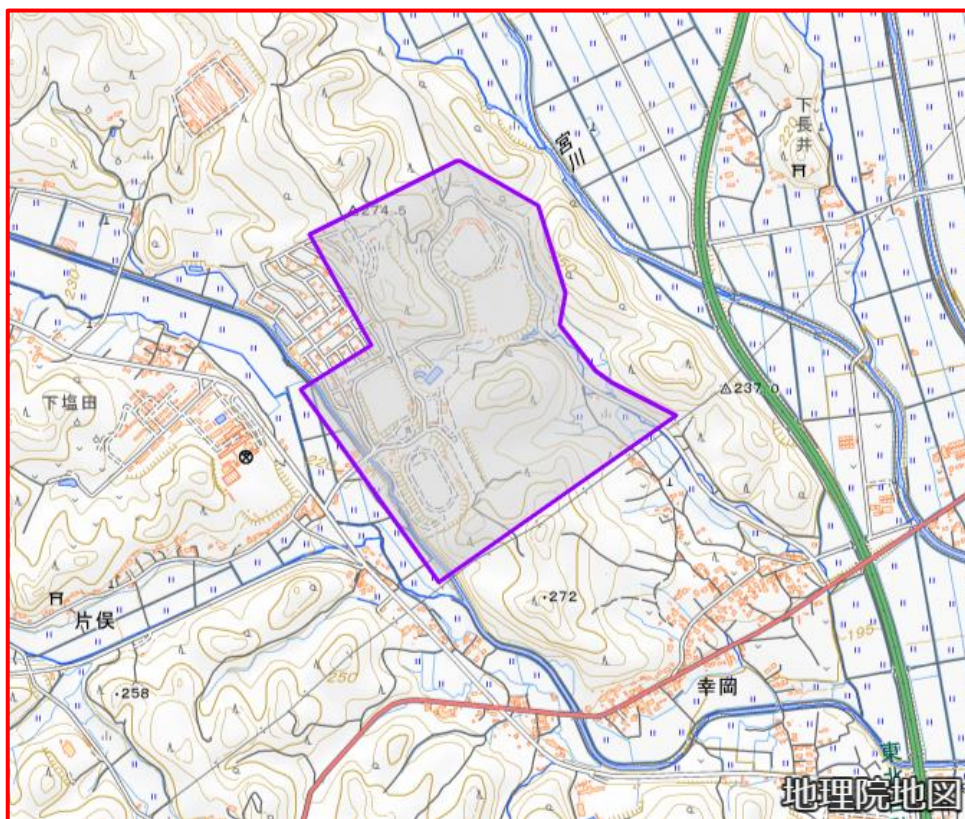
立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレイルをクローズします。

クローズトレイル

「矢板塩田」	2016 年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「前高原 2016」	2016 年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「番匠峰古墳 II」	2006 年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「矢板片俣」	2017 年 日本学生オリエンテーリング連盟作成
「矢板運動公園」	2006 年 日本学生オリエンテーリング連盟作成

◆スプリント競技部門 栃木県矢板市 矢板運動公園周辺

禁止事項：下記紫枠線内への観光などを含む全ての立入

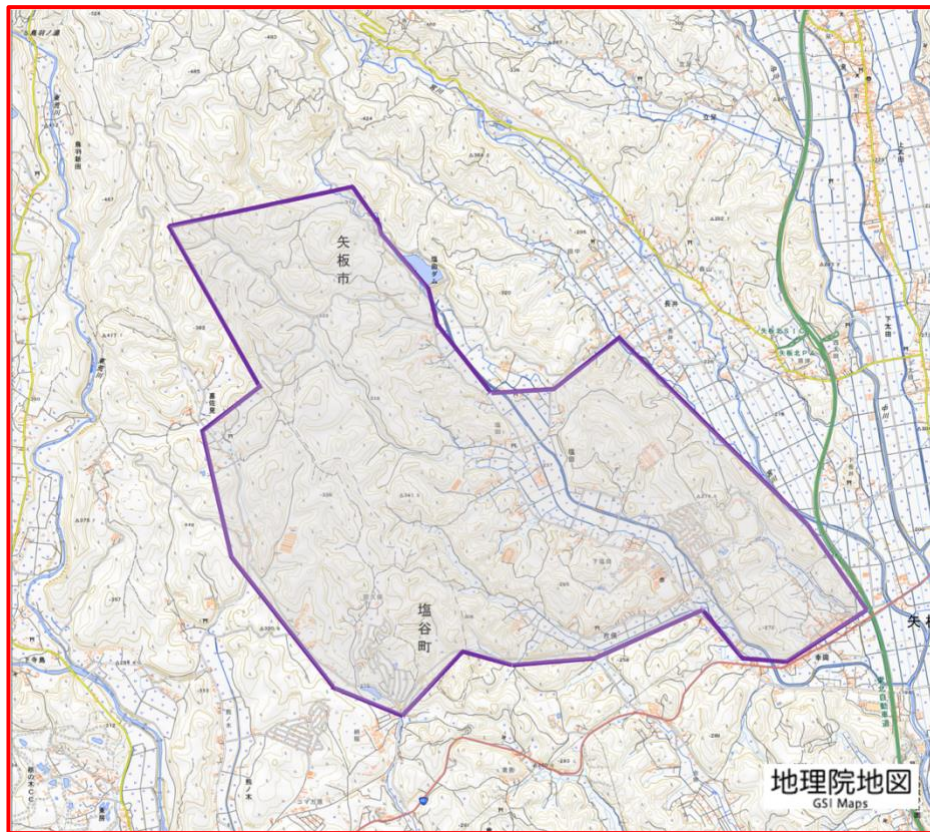


注意事項

- ・スプリント競技において、ピン付きシューズでの出走を禁止します。

◆ロング・ディスタンス競技部門 栃木県矢板市・塩谷郡塩谷町

禁止事項：下記紫枠線内へのオリエンテーリング目的（テレイン視察含む）での立入



モデルイベント

スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門ともに実施しません。

トレーニングテレイン

設けません。

アンチ・ドーピング

(1) eラーニング

・選手権の部出場者はアンチ・ドーピングの e ラーニングの受講が必須になります。詳細は日本学連からの案内に従ってください。

(2) ドーピング検査

・本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。本大会参加者およびチームオフィシャルは、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。

・ドーピング検査の対象となった本大会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本大会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参してください。

- ・ 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになります。
- ・ 治療使用特例（TUE）について
禁止物質や禁止方法であっても、事前に所定の手続きによって TUE が認められれば、例外的に使用することができます。原則として TUE が必要な大会の 30 日前までに申請を行ってください。
- ・ 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となります。
- ・ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の Web サイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認してください。

2 クラスと参加資格

11月20日（土）スプリント競技

選手権の部

◆スプリント/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間（予定）
男子選手権（ME）	13～15分
女子選手権（WE）	13～15分

男子選手権、女子選手権の優勝者をスプリント競技選手権者とします。

◆スプリント/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第 4.1 項の規定（学連加盟員であること・学連登録年度 4 年以内・年齢は当該年度 3 月 31 日現在 29 歳未満）を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること。

日本学連技術委員会が 2021 年 7 月 3 日付けで発表した「2021 年度インカレスプリント競技者配分について」に基づき、地区学連枠および前年度個人実績枠を下記の通り設けます。

<地区学連枠（男子）>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
前年度実績枠	7	24	3	8	7	0	49
合計	9	26	5	10	9	2	61

<地区学連枠（女子）>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
学連枠	1	1	1	1	1	1	6
前年度実績枠	3	13	2	2	5	0	25
合計	4	14	3	3	6	1	31

<前年度個人実績枠>

男子 森清星也（早稲田大学） 本庄祐一（東京大学）

女子 阿部悠（実践女子大学） 水上玲奈（東北大学）

一般の部

◆スプリント/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間（予定）
MUA	男子上級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	15 分
MUF*	男子新人	日本学連登録初年度の男子	15 分
WUA	女子上級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	15 分
WUF*	女子新人	日本学連登録初年度の女子	15 分

- ・ 申込多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・ 表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて 4 年目以内の者に限ります。

※新型コロナウイルスの影響により、十分な経験を積めていない日本学連登録 2 年目の者に関して、F クラスへのオープン参加（表彰対象にはならない）を認めます。

◆スプリント/一般 参加資格

選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。

11月21日（日）ロング・ディスタンス競技

選手権の部

◆ロング/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間（予定）
男子選手権（ME）	80分
女子選手権（WE）	65分

男子選手権、女子選手権の優勝者をロング・ディスタンス競技選手権者とします。

◆ロング/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第4.1項の規定（学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満）を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること。

日本学連技術委員会が2021年7月3日付けで発表した「2021年度インカレロング競技者配分について」に基づき、地区学連枠および前年度個人実績枠を下記の通り設けます。

<地区学連枠（男子）>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
前年度実績枠	13	22	0	3	10	0	48
合計	15	24	2	5	12	2	60

<地区学連枠（女子）>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
学連枠	1	1	1	1	1	1	6
前年度実績枠	2	14	0	6	2	0	24
合計	3	15	1	7	3	1	30

<前年度個人実績枠>

男子 朝間玲羽（東京大学） 平岡丈（京都大学） 二俣真（京都大学）

女子 阿部悠（実践女子大学）

一般の部

◆ロング/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間 (予定)
MUL	男子上級者	日本学連登録2年目以上の男子	50分
MUS	男子中級者	日本学連登録2年目以上の男子	40分
MUF*	男子新人	日本学連登録初年度の男子	40分
WUL	女子上級者	日本学連登録2年目以上の女子	50分
WUS	女子中級者	日本学連登録2年目以上の女子	40分
WUF*	女子新人	日本学連登録初年度の女子	30分

- ・申込多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて4年目以内の者に限ります。

※新型コロナウイルスの影響により、十分な経験を積めていない日本学連登録2年目の者に関して、Fクラスへのオープン参加（表彰対象にはならない）を認めます。

◆ロング/一般 参加資格

- ・選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。

チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。チームオフィシャルは、選手権の部・一般の部両スタート地区（選手権の部スタート待機所含む・以下同じ）および会場において、選手のサポートができます。

4章に記載の通り、感染症拡大防止を目的とした参加者管理の観点から、本大会においては**サポート業務を行うOB・OGは必ずオフィシャル登録が必要です。オフィシャル登録がなされていない者による会場・スタート地区への来場、選手のサポート活動は選手権の部・一般の部問わず認めません。**

この対応に伴い、各大学が最低限のサポート人員を確保することを目的として、各校に認められるチームオフィシャルの人数を以下の通りに定めます。

選手権クラスの出場有無を問わず、下記の通り出場各校に対し合計最大4名。

- ・男子クラスの選手登録に対して最大2名まで
- ・女子クラスの選手登録に対して最大2名まで

また、各オフィシャルについても、選手と同様のエントリー条件を設けます。詳しくは3章・4章をご確認ください。



3

参加申し込み

エントリー方法

◆申し込み方法

エントリーシート 入手

各校担当者は、公式 Web サイトより、
エントリーシート (Excel ファイル) をダウンロードしてください。

申し込み

各校担当者は、エントリーシートに必要な事項を記入し、下記
申し込み先に e-mail 添付で提出してください。

締切：
2021 年
9 月 24 日(金)

申し込み用エントリーシート送付先

佐藤 誠也 (エントリー担当)



e-mail : icsl2021entry(at)gmail.com

件名 : ICSL2021 参加申込(〇〇大学)

添付ファイル : ICSL2021_entrysheet_〇〇大学.xlsx

※申込締切日までに学連登録を済ませている必要があります。
特に、新入生の手続きに遅れが出ないようにご注意ください。

申し込み完了

主管者より各校担当者への返信メールをもって、申し込み完
了となります。

参加費納入時期および方法については、別途告知します。

参加費

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響による学生の金銭的状況を鑑み、参加費納入
を大会終了後とします。そのため、**大会中止の場合、参加費集金は行いません。**

要項 3 (プログラム) および報告書については大会公式 Web サイトでの公開のみとしま
す。冊子の配布は行いません。

項目		参加費
スプリント 競技部門	選手権の部	4,500 円
	一般の部(A クラス)	3,500 円
	一般の部(F クラス)	2,000 円
ロング・ディスタンス 競技部門	選手権の部	5,800 円
	一般の部(L/S クラス)	4,800 円
	一般の部(F クラス)	2,700 円
チームオフィシャル登録費(1 人あたり)		3,000 円

※ レンタル E カードを破損・紛失した場合、別途料金が発生します。

選手権クラスへのエントリー

選手権クラスへの参加は、各地区学連からの選手権出場者名簿の提出をもって決定します。そのため、選手権クラス出場を希望する方は、エントリー時に「選手権クラスに出場しない場合の参加希望クラス」を記入してください。

各地区学連からの選手権出場者確定後、各大学に確定の参加費をご連絡いたします。

エントリー注意事項

- ・理由の如何によらず、**締切後のエントリー追加・変更、代走申請は認めません。**
- ・欠席の場合は、必ず事前に各校担当者から実行委員会へ連絡をお願いします。
- ・**欠席者分の参加費は徴収しません。**



4

新型コロナウイルス感染症対応

実行委員会では、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する対応を下記の通り行います。

コロナウイルス対応ガイドラインの策定

本大会において新型コロナウイルス感染症の伝染・クラスター発生を防ぐため、実行委員会でコロナウイルス対応ガイドラインを策定します。**本ガイドラインを遵守することをエントリーの条件とします。**

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール義務化

本大会参加者は、厚生労働省からリリースされている**新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールおよび運用**をエントリー時から義務づけます。

実行委員会による参加不許可の基準

エントリー後でも、大会当日に以下の基準に該当する場合、実行委員会が参加をお断りすることがあります。予めご了承ください。

<①体温・体調>

前日及び当日の体温が 37.5 度以上である場合。

また、「咳が続く」「味覚・嗅覚異常」「頭痛」「倦怠感」等、新型コロナウイルス感染症の疑いのある症状が見られる場合。

<②濃厚接触者の有無>

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）により、大会前の直近 14 日以内に陽性者との濃厚接触が判明した場合。

また、上記期間の間、同居する家族等の間で感染者が発生した場合。

<③海外からの渡航歴>

大会前の直近 14 日以内に海外からの渡航履歴がある場合。

ただし帰国後に PCR 検査を実施し、陰性であった場合は、この限りではありません。

併設大会および応援・観戦の禁止

状況を鑑み、日本学連登録の学生以外を対象とした併設大会は行いません。出走する学生およびオフィシャル以外の来場は認めません。

参加費納入時期の後ろ倒し

参加費の納入は、大会終了後に受け付けます。万が一大会が中止となった場合、請求はありません。

選手権出場者決定の後ろ倒し

各学連のセレクションが延期されている現状を踏まえ、各地区学連からの選手権出場者登録は 10 月 16 日(土)を締め切りとします。

5 宿泊・交通・弁当

宿泊

本大会では、実行委員会では宿泊施設の斡旋は行いません。宿泊を希望する場合は、各大学で宿泊施設の予約をお願いします。

交通

現時点では未定です。決定次第公表します。

弁当

11月20日（土）、21日（日）ともに実行委員会では弁当を手配しません。

6 観戦・併設大会

観戦

本大会では、参加者以外による現地での観戦を認めません。

なお、スプリント及びロングディスタンス競技部門それぞれの選手権の部に参加する選手は、出走前の観戦が制限されます。

併設大会

日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会は開催しません。

プログラム広告募集

実行委員会では、要項 3（プログラム）に掲載する紙面広告および、YouTube Live 配信で放送する動画・バナー広告を募集します。

母校の学生に向けたメッセージ、クラブの大会告知など、様々な広告をお待ちしております。

なお、**新型コロナウイルス感染症対応のため、今年は例年と様々な条件がございます**ので、下記の注意事項をよく読み応募をお願いします。

サイズ・掲載費用

<紙面広告：要項 3(プログラム)>

サイズ (mm×mm)	1 コマ (1/8 ページ)	2 コマ (1/4 ページ) 67×170 or 134×85	4 コマ (1/2 ページ)	8 コマ (1 ページ)	16 コマ (2 ページ)
営利団体	12,000 円	20,000 円	36,000 円	64,000 円	100,000 円
非営利団体	6,000 円	10,000 円	18,000 円	32,000 円	50,000 円

<動画・バナー広告：YouTube Live 配信>

プラン	プラン A 動画 (最大 1 分×3 回)	プラン B 動画/画像 (最大 20 秒×3 回)	プラン C 画像/画像・文字 (最大 10 秒×3 回)
営利・ 非営利団体	50,000 円	15,000 円	5,000 円

- ・プラン A YouTube Live 配信中の CM 放送(最大 1 分×3 回)**
 本大会の配信中に、最大 1 分の動画広告を 3 回まで放送することが可能です。放送のタイミングについては、実行委員会が決定します。
 動画(指定フォーマット)での出稿をお願いします。
- ・プラン B YouTube Live 配信中の CM 放送(最大 20 秒×3 回)**
 本大会の配信中に、最大 20 秒の動画もしくは画像のスライドを 3 回まで放送することが可能です。動画、画像にあわせて、配信担当者の音声アナウンス(団体名や商品名等、最大 50 文字の文章)も配信に載せることが可能です。放送のタイミングについては、実行委員会が決定します。
 動画(指定フォーマット)もしくは画像(複数枚)での出稿をお願いします。
- ・プラン C YouTube Live 配信中のバナー広告挿入(最大 10 秒×3 回)**
 本大会の配信中に、最大 10 秒のバナー広告を 3 回まで画面上に挿入することが

可能です。配信画面下部の 1/4 の面積のバナーとなります。放送のタイミングについては、実行委員会が決定します。

画像(1枚)もしくはロゴ等+文字での出稿をお願いします。

注意事項

<紙面広告>

- ・要項 3 の印刷・配布は行いません。Web 上に掲載し、PDF での閲覧のみとなります。
- ・1 ページのサイズは A4 とさせていただきます。
- ・紙面広告原稿は、次のいずれかの形式で受け付けます：JPEG, BMP, PNG, PDF
- ・紙面広告掲載費用の請求は、大会開催の如何によらず、要項 3 が発行された場合に請求させていただきます。要項 3 発行前に大会の中止が決定した場合、広告掲載費用は徴収いたしません。

<動画・バナー広告>

- ・動画・バナー広告を出稿いただいた各団体のロゴを要項 3 に掲載いたします。
- ・動画広告は、次の形式で受け取ります。
解像度：フル HD(1920×1080)、フォーマット：MP4, MOV
- ・画像スライド広告・バナー広告は、次のいずれかの形式で受け取ります。
フォーマット：JPEG, BMP, PNG, PDF
※バナーは横長、配信画面下 4 分の 1 に収まるように作成してください。
- ・動画・バナー広告掲載費用の請求は、本大会の配信が行われた場合に請求させていただきます。大会の中止が決定した場合、広告掲載費用は徴収いたしません。

申込方法

Google Form での申込となります。下記リンクから申込ください。

<https://forms.gle/VNk2733LhFZBHAX8>

申込締切

2021 年 10 月 29 日(金) 23:59 厳守

広告原稿締切

紙面広告 2021 年 11 月 5 日(金) 23:59 厳守

動画・バナー広告 2021 年 11 月 12 日(金) 23:59 厳守

申込後、提出先をお知らせします。

提出確認後、各締切日の 3 日後までに確認のメールを送付します。

広告掲載費用の請求について

広告掲載費用および振込先については、要項 3 発行後もしくは大会開催後、申込時にご記入いただいた連絡先にご連絡いたします。

問い合わせ先

icsl2021_ad@googlegroups.com

(要項 2.1 おわり)

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、素晴らしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構